平成27年度事務事業実績評価表

政策No.	6	施策No.	61	事業No.	47 － 5

事務事業名	愛宕蔵保存活用事業	会計	一般会計	実施区分	
		事業種別	政策	開始 17	終了

H28担当課等名	生涯学習・スポーツ課	H28係等名	地育力向上係	H27係等名	地育力向上係

基本計画上の位置づけ			
	政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり
	施策	61	地域資源の発見・資産化

目的		対象指標	指標名及び単位	27年度数値
対象(誰・何を)	愛宕蔵		愛宕蔵環境整備	3
意図(どういう状態にするか)	愛宕蔵の外観保存と活用			
向上させたい上位施策の成果指標	活用できる状態の整った地域資源の数			

目標	種別	指標名及び単位	27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	外観保存のための維持管理	3	3	3	－	
	成果指標	補修した蔵の数	0	0	0	－	
	定性目標						

事業概要

・愛宕蔵は、喜久水酒造株式会社からの申出により、平成16年に飯田市に無償で寄贈された。最も古い建物は大正6年に建築され平成8年ころまで酒蔵として使われてきたもので、「仕込蔵」、「中蔵」、「一蔵」の3つが一体となった蔵と事務所蔵あわせて延床面積は約1395㎡である。
・県内でも最大規模な酒蔵であり、当地方の酒造産業の象徴的な歴史的建造物である。多くの歴史的建造物が大火で失われた旧市街地において、愛宕坂一帯の景観形成に大きな役割を果たしている。貴重な地域資源として、外観を良好な状態で保存し、内部は蔵(収蔵スペース)として活用する。
・施設の保存管理に必要な修繕工事を状況に応じて実施する。

27年度事業内容

事業内容	名称	活動指標
1 外観保存のための管理 建物の管理及び周辺環境整備	1 実施回数	1 3回

事業コスト	26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	4,740	1,245	1,243	1,246	
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他					
一般財源	4,740	1,245	1,243	1,246	
人件費計(千円)②	358		358		
正規職員所要時間	100		100		
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	5,098	1,245	1,601	1,246	

事業内容・目標達成状況の振り返り

平成26年度に、傷みの激しい外壁の補修工事を実施したため今年度は目立った損傷もなかったため補修は行っていないが、周辺環境整備として草刈を3回実施した。

改革改善の考え方

①問題点	大正6年建築の建物があり、老朽化に伴う補修が今後も必要となってくる。
②改革提案	景観の保全、及び貴重な地域資源として、今後も必要に応じて補修を行っていく。 建物の保存とともに活用策についても研究を進める。